

しまね就職活動応援助成金 よくある質問集

■助成要件(助成金対象者)

Q1: 助成を受けることができる者の要件は？

A1: 島根県内外の大学(院含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校等(以下「大学等」という。)の学生が、卒業前年度の10月1日以降から卒業年度の9月末までに、県内企業が大学生等を採用するために島根県内で実施する説明会(他の団体が主催する合同企業説明会において当該企業が説明をする場合を含む。)、面接、適性試験、筆記試験、企業見学並びに県内企業が島根県内で実施するインターンシップ等(以下「説明会等」という。)に参加し、片道の交通費が3,000円以上かかった場合に限り助成を受けることが可能です。ただし、公務員試験、行政機関ガイダンス等は対象外ですが、当財団が仲介をしているしまね1Day 仕事体験における公務の見学等は対象となります。なお、「しまね登録」に登録している方に限ります。

Q2: 対象者は島根県出身者のみか？

A2: 助成要件に合致すれば、島根県出身者かどうかは問いません。

Q3: しまね登録とは？

A3: 島根県内での就職に役立つ情報などをお届けします。

- ・就職活動に役立つ各種イベント情報
- ・就職活動に関するお悩み窓口の情報 など

Q4: しまね登録に事前登録が必須か？

A4: 本助成は、「しまね登録」に登録した学生(現住所、氏名、大学等名称、学部・学科、学年、電話番号、メールアドレスを登録しているものに限る)が対象です。

Q5: 助成の内容は？

A5: 居住地～県内目的地までの交通費(片道3,000円以上)と宿泊費(就職活動等の日及びその前日に係る宿泊で、上限9,800円/1泊とし、上限は10泊)の全額を助成します。なお、助成金額の上限は対象期間内で60,000円です。助成金額の算定は税込額で行います。また、居住地とは、住民票の所在の有無ではなく、将来にわたり起居を継続することが社会通念上期待できる場所をいいます(県外出身の方が県内大学に通うために県内市町村に居住する場合は、県内市町村が居住地となります。)

Q6: 対象期間は？

A6: 卒業前年度の10月1日から卒業年度の9月末日までの説明会等に参加する場合が対象です。ただし、助成金の申請額が予算額に達した場合はその時点で受付終了となります。

Q7: インターンシップは対象となるか？

A7: 県内企業の県内事業所等において行う就業体験等(別途助成制度のある島根県中小企業団体中央会が実施するIT技能習得促進インターンシップを除く。)は対象です。また本制度とは別に、助成対象者が「しまね学生インターンシップ」により島根県内の事業所でインターンシップを行う場合も助成します。

■助成対象について

Q1：本社が県外にある企業でも対象となるか？

A1：本社が県外でも県内に事業所等があり、説明会等の実施地が島根県内の場合は対象となります。

Q2：合同企業説明会へ参加した場合、対象となるか？

A2：島根県内で開催される合同企業説明会であって、県内企業が説明をする場合に限り対象となります。よって助成金の申請の際には、原則当該県内企業から【訪問先企業証明欄】を記入してもらってください。訪問先企業が訪問を証明する書類を添付することでの申請も受け付けます。

Q3：学校の教員を目指しているが、教育実習は対象となるか？

A3：教育実習は、教員免許状の授与を受けるために修得が必要な科目であり、対象となりません。なお、公立学校の説明会等は対象となりませんが、私立学校は対象となります。

Q4：内定後の内定者説明会や内定式への参加は対象となるか？

A4：本制度の就職活動にあたるのは採用試験への参加までですので、内定（内々定含む）後の内定者説明会や内定式への参加は対象外です。

Q5：採用試験を受けた結果、不採用となったが対象となるか？

A5：結果的に不採用となった場合でも対象となります。

Q6：助成の対象外となる公務員試験の範囲はどこまでか？

A6：国の機関（自衛隊などを含む）、地方公共団体（警察、消防を含む）、公立病院などが実施する採用試験のことをいいます。なお、国（公）立大学法人、公益財団法人、一般財団法人などは助成の対象となります。ご不明の場合はお問合せ下さい。

■助成経費について

Q1：交通費の内容は？

A1：交通費としては、鉄道、航空機、高速バス、船舶等の公共交通機関（タクシーを除く）の料金が対象となります。従って、自家用車やレンタカーでの移動経費（高速料金やガソリン代等）や旅行会社等へ旅券を依頼した場合の手数料は対象外です。

Q2：居住地と県内目的地までの往復経路は最短経路でないと対象とならないか？

A2：必ずしも最短経路など特定の経路には限定しませんが、一般的に考えられる適切な経路を選択してください。

Q3：高速バスだと片道3,000円を下回る県外居住地から、鉄道等を利用して片道3,000円を超える場合は対象となるか？

A3：対象となります。

Q4：往復の交通費が対象だが、往路のみ又は復路のみでも申請可能か？

A4：原則、往復での申請となります。往路のみ、復路のみでも申請は可能です。この場合、片道

分にかかった交通費の実費が助成金額となります。

Q5：宿泊費の内容は？

A5：就職活動のために必要となる宿泊施設（ホテル、旅館等）の料金が対象です。宿泊費に食卓料（食事代）が含まれている場合は食卓料も対象となりますが、1泊あたり税込9,800円までが上限額となります。上限額を超える場合は、税込9,800円が助成金額となります。
 なお、素泊まりの場合、食卓料の加算はできません。
 原則として、就職活動等の日及びその前日に係るものを対象とします。

Q6：数日間宿泊する場合で、曜日によって宿泊費が異なる場合の助成金額は？

A6：数日間宿泊する場合で、曜日によって宿泊費が異なる場合は、宿泊費の合計で上限額を判断し、助成金額を算出します。

【例：1泊目が7,000円、2泊目が11,000円の場合】

2泊目が1泊あたりの上限額9,800円を超えていますが、宿泊費合計が18,000円で2泊の上限額19,600円（9,800円×2泊）を下回るため、18,000円が助成金額となります。

Q7：移動と宿泊がセットになっている旅行商品の購入費も対象となるか？

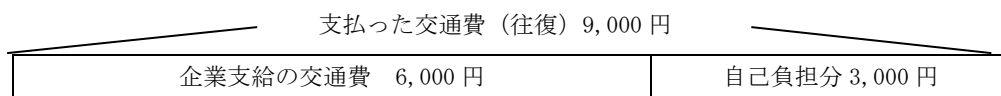
A7：対象となります。ただし、原則として交通費と宿泊費の区分ができ、交通費として往復分であれば6,000円分（片道分であれば3,000円分）を超えているものは対象とします。交通費と宿泊費の区分ができない場合は、領収書の額面金額から宿泊料上限額（9,800円×日数）を除いた金額を交通費とみなします。

Q8：企業から交通費等の支給を受けた場合、自己負担分は対象となるか？

A8：自己負担分について助成対象となります。ただし、企業からの支給額と助成金額の合計額は助成対象者が支払った交通費等の額を超えないものとします。

【例：助成対象者が往復の交通費を9,000円支払い、企業から6,000円の支給があった場合】

企業支給がない場合は、9,000円が助成金額となりますが、企業支給額の6,000円を足すと合計で15,000円となり、支払った交通費9,000円を超えるため、この場合の助成金額は3,000円となります。



Q9：所属大学や国・県・市町村から同趣旨の助成を受けている場合は対象となるか？

A9：企業から助成を受けている場合と同様、自己負担分があれば助成対象となります。

Q10：旅行キャンペーンやクーポンなどでの割引の取り扱いはどうなるか？

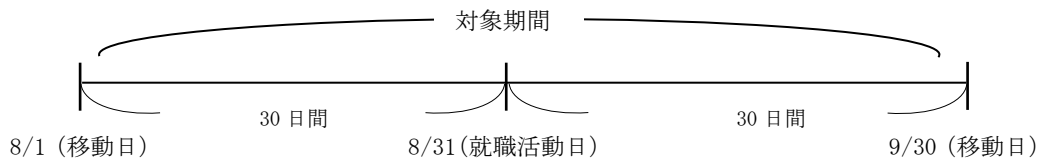
A10：実際に支払った交通費及び宿泊費が助成対象経費となりますので、割引後の金額をもとに助成金を算出します。

Q11：県外の住所地から島根県内の実家に移動し、実家を拠点として複数企業の説明会に参加した場合、実家と企業を往復した際の交通費は対象となるか？

A11：実家を拠点として就職活動を行った場合、実家を経由して最初に訪問する企業までの交通費は対象となりますが、それ以外の企業を訪問するための交通費は対象外となります。なお、就職活動等の日から起算して30日前の日から、就職活動等の日から起算して30日後の日ま

での移動に係るものを対象とします。

【例】



Q12：10月1日に開催される見学会等に参加するために9月30日に移動する際の交通費や宿泊費は対象となるか？

A12：対象となります。

■申請・提出書類について

Q1：申請の手順は？

A1：まず、ジョブカフェしまねサイトの「仮申請入力フォーム」から事前申請の入力を行ってください。その後、説明会等に参加した際に、事前にダウンロードした申請書の【訪問先企業証明欄】に記入してもらい、必要書類を添付し、就職活動等を行った日から30日以内の必着でジョブカフェしまね松江センターに提出してください。なお、訪問先企業証明は別紙でも可能とします。

Q2：申請書はどこで入手可能か？

A2：原則ジョブカフェしまねサイトからダウンロードしてください。申請の際には、同サイトに掲載されている要綱又は交付申請書見本をよく確認してください。

Q3：振込口座は親名義のものでもよいか？

A3：助成金を振り込むための口座は、必ず本人名義のものとしします。

なお、助成金の振り込みを確実にを行うため、助成金振込先の口座通帳（一枚目）又はキャッシュカードのコピーを添付してください。

Q4：交通費や宿泊費を支払ったことを証明できる書類は？

A4：以下の書類が証明書類となります。

- ・交通費や宿泊費を支払った際の領収書、クレジットカードの明細（クレジットカードの明細の場合は内訳がわかる書類を添付してください。）
- ・ICカード（Suica、Pasmo等）の利用履歴を印刷したもの
- ・切符（金額の印字があるもの）
- ・移動と宿泊がセットになっている旅行商品の場合は、原則として交通費と宿泊費の区分がわかるもの

※領収書の宛名が申請者本人以外のは無効です。その他の書類も申請者本人のものと判断できるものに限りします。

※領収書は原則として原本を提出していただきますが、企業へ提出する必要がある等やむを得ない場合は写しでも可とします。オンライン決済に関しては、その画面を印刷したもので可とします。

Q5：領収書等の証明書類がない場合でも申請可能か？

A5：領収書等がない場合、支出した金額の確認ができないため、申請を受け付けることができません。領収書等がある場合は大切に保管しておいてください。

Q6：申請書の移動経路記載部分について、経路検索サイトで検索したもの等を印刷・添付して提出してもよいか？

A6：移動経路が確認でき、実際の経路と齟齬がないのであれば、その方法でも構いません。

Q7：企業の所在地とは別の会場で行われた説明会等に参加した場合、申請書の訪問先所在地は、企業の所在地と会場の住所のどちらを書けばよいか？

A7：企業の所在地と会場の住所の両方を明記してください。

Q8：合同企業説明会に参加した場合、訪問先企業の証明は誰にもらえばよいか？

A8：県内で開催される合同企業説明会であっても、その説明会のなかで県内企業の説明をうけた場合に限り対象となります。よって、原則訪問先ブースの県内企業の担当者に記載をしてもらってください。なお、【訪問先企業】欄には、合同企業説明会の正式名称を明記してください。

Q9：訪問先企業から証明をもらい忘れた場合、申請は不可能か？

A9：申請者本人が企業を訪問したことが証明できる書類や採用試験の選考結果等の添付をすることで申請可能とします。なお、企業のパンフレット等は代替書類となりません。

Q10：就職活動で県外居住地と県内を複数回往復したが、まとめた申請は可能か？

A10：まとめた申請は可能ですが、1往復につき1枚の申請書が必要です。ただし、助成金額の上限額は対象期間内60,000円となります。

Q11：事前申請を忘れていましたが申請は可能か？

A11：原則としては事前申請ですが、事後の場合でも速やかにジョブカフェしまねサイトの専用フォームから必要な情報の入力を行い、申請書を提出してください。

Q12：企業訪問後、申請書類の提出締切日はいつまでか？

A12：企業を訪問した日から30日以内にジョブカフェしまね松江センターに必着で申請してください。30日を過ぎても申請がない場合や期限を過ぎた後の申請は受け付けることができませんので注意してください。

【交付申請書の提出先】

〒690-0003

島根県松江市朝日町478-18 松江テルサ3階

ジョブカフェしまね 松江センター 就職活動応援助成金担当 あて

(開所日:月～金曜 9:30～18:00 /日・祝・年末年始お休み)